

あした
未来を創る。

塩竈市教育委員会 News

NO.34 2020. 3月発行

【編集・発行】塩竈市教育委員会教育部教育総務課
〒985-0052 塩竈市本町1番1号
☎:022-362-7744 ファクス:022-365-3347
WEB版 配信中
<http://www.city.shiogama.miyagi.jp>



塩竈三昧。まちの歴史・文化にディープに触れる

～『塩竈学問所講座・塩竈』三者連携で拡充～



2月16日、「塩竈学問所講座」が開催。今年度は「東北歴史博物館出張友の会」、「NPO みなとしほがま」、本市教育委員会の三者共催。午前は講演会、午後はまちあるき・ワークショップの二部構成です。参加した皆さんは、一日を通して、塩竈の歴史・文化への理解を深めました。

←「古代の鹽竈神社」を講演する東北歴史博物館の佐藤和道さん(左)。熱心に受講する皆さん(右)
(2月16日 公民館本町分室・大講堂)

まちあるき ～ 歴史的な建物巡り ～



ボランティアガイドの皆さんがグループごとに市内を案内。写真左は「旧糸びや旅館」(本町)。下は「勝画楼」(鹽竈神社地内)に隣接の灯台跡の説明を受ける様子。その後、建物内部を見学しました



雨に煙る勝画楼

ワークショップ～勾玉づくり～



石を削って、勾玉作製に挑戦
(公民館本町分室・講習室)

問 生涯学習課 ☎362-2556

ふるさとの恵み。「早採りワカメ」を味わって

～ 地域の食を伝える、学校給食の取組み ～



学校給食では、食育の一環として地域の食材を用いて「ふるさと給食」を実施しています。この日、第一小学校では日本一収穫が早い、千賀の浦産「早採りワカメ」を使った「ワカメのサラダ」が副食に。生産者からワカメの説明を受けた後、皆さんでおいしくいただきました。市内各小中学校では、年間を通してかまぼこやマグロなど地域の食材を活用した献立を提供しています。(1月31日 第一小学校)



生産者の市漁協組合長から説明を聴いて、給食を食べる皆さん (1月31日 第一小学校)



上・「おかわり」の行列に並ぶ児童の皆さん
左・この日の献立はワカメのサラダ、ごはん、鮭の塩焼き、豆腐のみそ汁、牛乳

「給食」ちよつとだけ Pickup



学校給食の運営については小中学校の校長、父母教師会長、学校栄養士会代表などで構成する「学校給食運営連絡会」で協議します。会議では次年度の給食費についても協議され、今年度同額と承認されました。(2月4日公民館)

問 教育総務課 ☎ 355-8461

令和初の市民参加企画は「能楽」 ～『<序ノ巻>みちのく義経伝説・橋弁慶』に挑戦～



能楽師で、重要無形文化財総合指定保持者の山中 遼晶（がしよ）さん直々の指導。真剣な表情で臨む団員の皆さん
(2月15日 市民交流センター 和室)



遊ホールでは毎年、市民参加事業を企画・公演しています。

今年度から3年間、古典芸能「能楽」に初挑戦。この度、園児から中学生までの「塩竈少年少女能楽団」が結成され、能楽師で重要無形文化財総合指定保持者の山中遼晶（やまなかがしよ）さんから指導を受けています。

今回の演目は『<序ノ巻>みちのく義経伝説・橋弁慶』。一生懸命練習して、本番を目指します。

ぜひ、会場で応援してください。



とき 3月1日(日)14時・17時 (二回公演)

ところ 遊ホール (交流センター5階)

入場 1,500円 18歳以下 800円 (前売り)

※詳細はお問い合わせください。

問 市民交流センター (遊ホール) ☎ 365-5000

長井勝一漫画美術館「島田虎之介×古泉智浩トークショー」和やかに ～『ガロ』ゆかりの作家ら、来塩～



二人の原画展も同時開催(エスポ)



談笑する古泉智浩さん(左)と島田虎之介さん(右)

雑誌「ガロ」ゆかり作家の作品を収蔵する「長井勝一漫画美術館」では、毎年ゆかりの作家によるイベントを開催しています。今回は、「アックス」編集長手塚能理子さんを進行役に、島田虎之介さん、古泉智浩さんのトークショー。アットホームな雰囲気の中、会場に集まったファンの方々と和やかに交流しました。

(2月22日 エスポホール)

問 長井勝一漫画美術館 (エスポ内) ☎367-2010

「やってみたい」がきっと見つかる ～生涯学習の祭典「第43回公民館まつり」開催します～



公民館教室やサークル活動の一年間の学びの成果を発表します。

とき 3月6日(金)～3月8日(日)

ところ 公民館 (ステージ・実演)・ふれあいエスポ塩竈 (展示)

※内容により会場、時間が異なります。詳しくはお問合せください。

(写真は昨年「公民館まつり」の一コマ。コーラスを発表する皆さん)

問 公民館まつり実行委員会事務局 (公民館) ☎365-3341

ちよとだけ
Pickup

シリーズ・お宝拝見します【最終回】⑪浦戸小中学校



離島(野々島)の浦戸小中学校は、天体観測施設を有しています。この施設は昭和63年校舎建替の際に整備され、全国でも有数です。授業を始め様々な学習活動に活用され、今年度は木星や土星などの観察を行いました。

(← 1月20日 浦戸小中学校屋上)



編集後記

■私の好きなミステリー作家横山秀夫さんが来塩します。作品との出会いは中学生の頃。独特の言葉遣いに感銘を受けました。講演会の前に、当時の情感を重ね合わせながら今一度読んでみたいと思います(ひ)

■能は「型」や「所作」と呼ばれる基本動作の連続でできている。故に基本を会得して舞いが完成する。能楽団の皆さんが一瞬の短い動作を繰り返していこうする姿が語っている。独創と垂流は天と地ほど違う、と(幹)

Movement ～ 今月の動き ～

3月1日(日)「SHIOGAMA 能楽」公演■遊ホール

3月7日(土)市内中学校卒業式■市内各中学校

菅野潤ピアノクリニック■遊ホール

ニュースポーツアジャタ交流大会■体育館

3月6～8日(金・土・日)公民館まつり■公民館・エスポ

3月6～15日(金～日)しおがまフォトフェス■市内各会場

3月11日(水)3.11パワーオブライフ■エスポホール

3月18日(水)市民図書館文芸講演会■遊ホール

3月19日(木)市内小学校卒業式■市内各小学校

3月24日(火)市内小中学校修了式■市内各小中学校

3月26日(木)公民館千賀の浦大学閉講式■エスポホール

3月27日(金)教育委員会定例会■老番館庁舎

○事業名・会場名は一部略称で表記しています。また予定は変更される場合があります。ご了承ください